

栃身協たより

第 35 号

発行日 平成30年1月1日
発行所 栃木県身体障害者団体連絡協議会
宇都宮市若草1-10-6
とちぎ福祉プラザ
障害者スポーツセンター内
☎・Fax 028-678-4401
E-mail info@tochi-shinkyo.org



新年のごあいさつ

栃木県身体障害者
団体連絡協議会会長
麦倉仁巳

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

会員の皆様はじめ関係者の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと存じます。

さて、昨年は、栃木県において障害者差別解消の一環として、8月から外見からわかりづらい支援を必要としている人のための「ヘルプマーク」を導入し、市町のヘルプカードと合わせて合理的配慮を受け易くするための整備がなされました。

一方で、相模原で発生した障害者殺傷事件に続いて栃木県内においても障害者施設において虐待事件が起きた年でもありました。

また、障害者スポーツにおいては、2年後の東京パラリンピックに向けて「ユニバーサルデザイン2020行動計画」が示され「心のバリアフリー」を推進しており、栃木県においても4年後開催の「全国障害者スポーツ大会 いちご一会とちぎ大会」に向けて準備委員会設置や選手等の育成・強化を関係団体である栃木県障害者スポーツ協会が中心となって推進しているところであり、これを機に障害者の社会参加と障害者への理解促進が更に加速されることを期待しているところです。

本会としても行政・関係団体と協働して「県民福祉のつどい」、「県障害者スポーツ大会」や「障害者文化祭」などを行い、障害への理解を県民にアピールしてきました。

今後も県からの委託事業である障害者のための社会参加支援事業や総合相談事業等を通じて、県内どの地域においても障害者が安心した生活が送れるよう努める所存です。

結びに、関係団体の益々の御発展と会員皆様の御多幸を祈念いたしまして、新年の御挨拶といたします。



年頭のごあいさつ

栃木県保健福祉部長
山本圭子

謹んで新年の御挨拶を申し上げます。

麦倉会長を始め、栃木県身体障害者団体連絡協議会の皆様には、日頃から本県の障害保健福祉行政の推進に御理解、御協力を賜り、厚くお礼を申し上げます。

さて、昨年県では、栃木県障害者差別解消推進条例の規定に基づき、3月に県民が障害者差別解消に適切に対応するための「道しるべ」として障害者差別対応指針を策定したほか、8月には外見からは分かりにくい障害者への合理的配慮を促す「ヘルプマーク」の配布を開始するなど、関係団体や市町と連携しながら、障害及び障害者への理解の促進や合理的配慮の浸透、定着を図っているところです。

本年は、現在策定を進めている「栃木県障害福祉計画（第5期）・栃木県障害児福祉計画（第1期）」が4月からスタートしますので、本計画に基づき、障害福祉サービス等の計画的な整備を図って参ります。

また、平成34年の第22回全国障害者スポーツ大会「いちご一会とちぎ大会」まであと4年となりました。「わかくさアリーナ」を拠点として選手の裾野拡大や競技力向上に取り組むほか、指導者の養成、さらには、各種基本方針の策定や会場地の選定等を進めて参ります。

今後とも、障害の有無に関わらず県民誰もが共に支え合う「共生社会とちぎ」の実現に向け、全力で取り組んで参りますので、貴会を始め関係団体の皆様のなご一層のお力添えを賜りますようお願いいたします。

結びに、貴会のますますの御発展と会員の皆様の御多幸、御活躍を祈念いたしまして、年頭の御挨拶といたします。

第23回 栃木県民福祉のつどい

平成29年8月29日(火)に、第23回栃木県民福祉のつどいが宇都宮市文化会館大ホールにおいて開催されました。

この福祉のつどいは、県民の福祉に対する認識と理解をより一層深め、ふるさと「とちぎ」におけるノーマライゼーション社会の実現とソーシャル・インクルージョンの推進に寄与することを目的に開催されました。

大会は、第1部が式典で、栃木県知事表彰、県社会福祉協議会会長表彰他4団体による会長表彰が行われ、障害者関係では、栃木県知事表彰13名、栃木県身体障害者団体連絡協議会会長表彰13名が受賞されました。

第2部では、漫才コンビB&Bの島田洋七氏が「がばいばあちゃんから学んだこと」と題して講演されました。



栃木県身体障害者団体連絡協議会会長表彰受賞者

(敬称略)

☆自立更生者 (7名)

平野 悦子 (宇都宮市)	小宮 力造 (足利市)	吉岡 洋 (栃木市)
藤澤 昭二 (鹿沼市)	仲島 キヨ (矢板市)	高橋 一三 (那須町)
小森 利子 (那珂川町)		

☆更生援護功労者 (6名)

小野美智子 (宇都宮市)	兼目ちえ子 (鹿沼市)	小森 トシ (さくら市)
稲沢 タカ (さくら市)	瀬戸 清勝 (那須烏山市)	小平 テル (壬生町)

栃木県障害者文化祭

カルフルとちぎ 2017こころのつどい

平成29年11月2日(木)・3日(金)の両日、とちぎ福祉プラザ・障害者スポーツセンターをメイン会場に「カルフルとちぎ」が開催されました。県内障害者施設等による絵画・書・写真・工芸品の作品展示、手工芸品・パンなど製作品販売、合唱・合奏・ダンスなどの芸能発表、カラオケ大会、模擬店での野菜・焼きそば・カレーなどの販売が催されました。併せて、とちぎスポーツフェスタ2017障害者スポーツ体験交流会が催され、どちらも多くの来場者で賑わいました。



栃木県障害者社会参加推進センターホームページの紹介 <http://www.tochi-shinkyō.org/>

栃木県身体障害者団体連絡協議会
栃木県障害者社会参加推進センター

文字サイズ変更 大 中 小

センターの業務紹介 | 事業のご案内 | イベント情報 | 各種制度のご案内 | 障害者スポーツ協会

障害者関係団体一覧
県内の障害者団体も調べることができます。

とちぎ 技能五種・アゼンピック 2017

サイト内検索
検索ワードを入力し、【検索】ボタンをクリックしてください。

検索

最新情報

- 2017.12.01 [栃木県身体障害者協会相模原の閉所日について](#)
- 2017.05.02 [イベント情報を更新しました！](#)
- 2016.08.17 [県庁所長様のお知らせ](#)

センターからのお知らせ

[障害者関係団体紹介ページについて](#)

会員以外にも広く参加を呼びかけたい講演会・研修会・旅行等の行事についてお知らせください。ホームページのイベント情報サイトに掲載します。電話・メール等で御連絡ください。

結婚相談所の登録者を募集しています

- 対 象 県内に在住し結婚を希望する20歳から60歳くらいまでの方
 費 用 無料
 その他
 - ・女性の登録者が少ないため、女性の方大歓迎です。
 - ・関東各県での交流会にも参加できます。
 - ・登録は面談の上、所定の申込書2枚と写真2枚を持参してください。

結婚相談以外の総合相談も受け付けています。お気軽にご相談ください。相談は無料です。

※相談日時：毎週水・金・土曜日（年末年始・祝日は休みです）

午前10時～午後3時

TEL・FAX 028-623-6353

栃木県身体障害者総合相談所：栃木県身体障害者団体連絡協議会内

身体障害者総合相談所の現況（平成28年度）

1 月別相談件数

区 分	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	小計	合 計	
内 訳	男	8	8	22	7	2	6	5	8	2	13	1	10	92	139
	女	5	2	8	4	1	9	7	6	4		1		47	

2 相談内容別件数

相談内容	就 職	年 金	手 帳	施設入所	法 律	介 護	住 居	結 婚	その他	計
件 数			3	1			1	115	19	139

身体障害者総合相談所の交流会の様子 （平成29年度）

参加者は、障害者スポーツ（卓球バレー、ボッチャや輪投げ）で意気投合し、また、視覚障害者と晴眼者の合唱団「しゃぼん玉合唱団」の美しい歌声に魅了されました。

